

北海道浮魚ニュース

平成 30(2018)年度 21 号

2018 年 10 月 26 日

道総研 釧路水産試験場

ホームページ : <http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

◎サンマ南下期調査結果

漁獲尾数は少なく、道東海域への南下は遅れている模様

サンマ南下期調査を行いましたので、その結果をお知らせします。

調査期間 : 2018 年 10 月 16 日～10 月 22 日

調査海域と調査点 (表 1, 図 1) : 道東および三陸沖太平洋の 12 調査点

調査方法 : 表中層トロール網による漁獲試験 (原則 1 曳網あたり 1 時間)

夜間航行中の探照灯による目視調査, 漂泊中の釣獲による標本採集

CTD による海洋観測

調査船 : 北辰丸 (釧路水産試験場)

1. 表面水温 (表 1)

サンマが南下すると予想される親潮の分枝先端やその潮境に調査点を設定しました。調査点の表面水温は 14.4～18.4℃の範囲にありました。

2. 漁獲尾数および目視調査 (表 1, 図 1)

表中層トロール網による漁獲試験の結果, サンマの総漁獲尾数は 2 尾で, マイワシおよびサバ類が多く漁獲されました。調査点別にサンマの漁獲尾数を見ると, St. 2 が 1 尾, St. 3 が 1 尾でした。また, 漂泊中にサンマを目視確認し, 釣獲で標本採集を行った点は図 1 の a～d でした。

3. 体長組成 (図 2, 図 3)

表中層トロール網で漁獲されたサンマの体長は, 30cm 台でした (図 2)。釣獲によるサンマの体長範囲は 21cm～31cm 台で, b を除き 29cm 未満の 0 歳魚が多く採集されました (図 3)。

表 1 2018 年サンマ南下期調査の結果

調査点	調査年月日	位置		水温 (°C)				漁獲尾数			
		北緯	東経	0m	50m	100m	200m	サンマ	マイワシ	カタクチイワシ	サバ類
1	2018/10/16	42-24	144-58	15.7	6.9	4.3	2.9	0	12,822	0	302
2	2018/10/17	41-41	146-01	15.7	5.4	2.6	2.7	1	13	0	17
3	2018/10/17	40-59	146-31	16.1	7.3	6.3	4.7	1	84	0	53
4	2018/10/18	40-19	147-02	17.0	7.6	5.6	4.0	0	0	0	0
5	2018/10/18	39-51	146-28	18.4	12.6	6.7	3.6	0	0	0	0
6	2018/10/19	40-01	145-30	17.8	13.0	8.6	3.8	0	5,529	2	414
7	2018/10/19	40-40	145-19	14.7	3.7	2.5	2.0	0	6,421	0	7,734
8	2018/10/20	40-24	144-30	15.1	6.5	3.7	3.4	0	273	0	31,723
9	2018/10/20	40-02	143-41	14.4	12.6	9.9	5.8	0	24	0	1,440
10	2018/10/21	40-39	143-11	16.4	10.3	12.0	6.0	0	21	0	1,328
11	2018/10/21	41-08	143-29	14.4	11.0	6.5	4.5	0	73	0	1,145
12	2018/10/22	42-21	144-12	14.6	6.6	4.7	3.7	0	1,019	0	2,076
合計								2	26,279	2	46,232

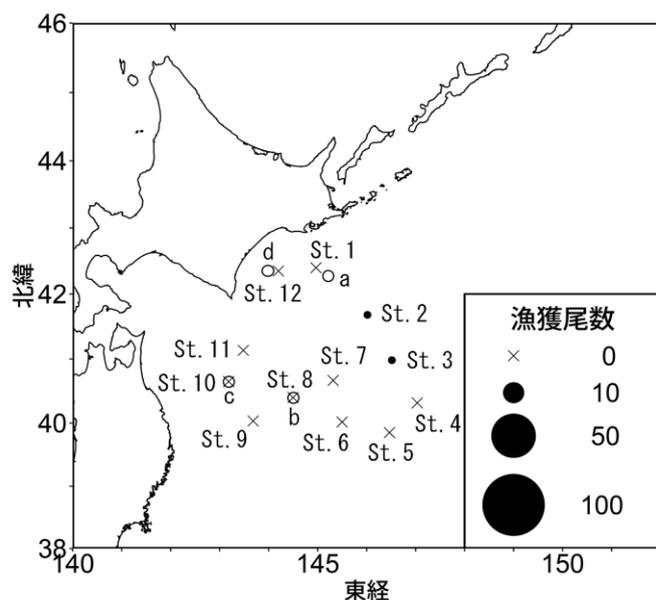


図1 2018年サンマ南下期調査の調査点とサンマ漁獲尾数

×, ● : 表中層トロールによる調査点と漁獲尾数
○ : 漂流中の釣獲による標本採集位置

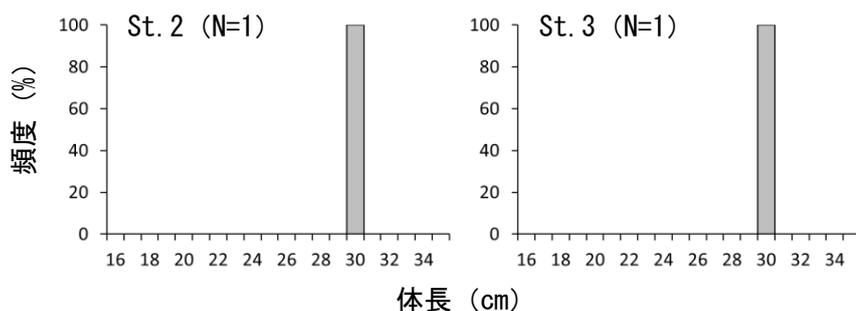


図2 2018年サンマ南下期調査における体長組成 (表中層トロール, Nは漁獲尾数)

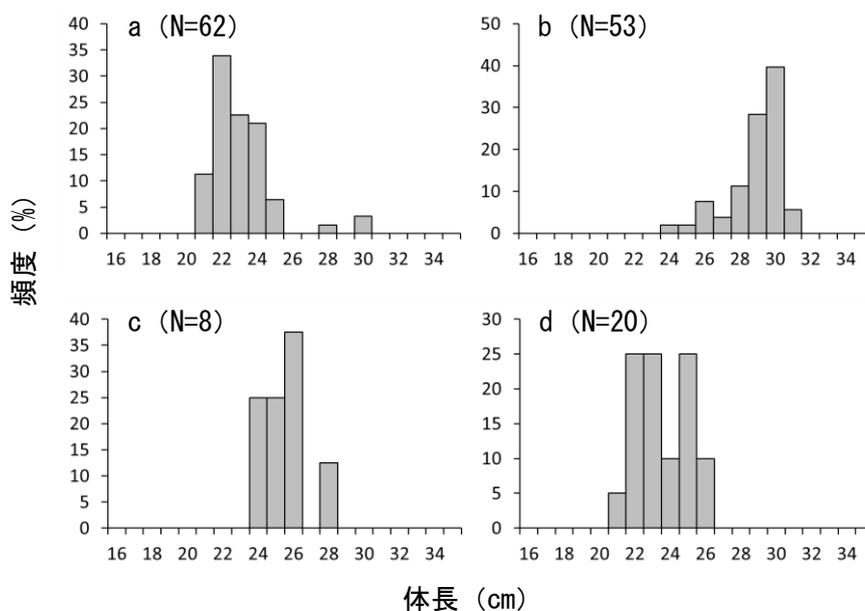


図3 2018年サンマ南下期調査における体長組成 (釣獲, Nは採集尾数)

(釧路水産試験場調査研究部, TEL:0154-23-6222, FAX:0154-23-6225)